

渚野辺総合病院

地域連携NEWS

メディカルサポートセンター
地域医療連携課
2026年8月号

～認知症に朗報！～

渚野辺総合病院脳神経外科の鈴木倫保です。

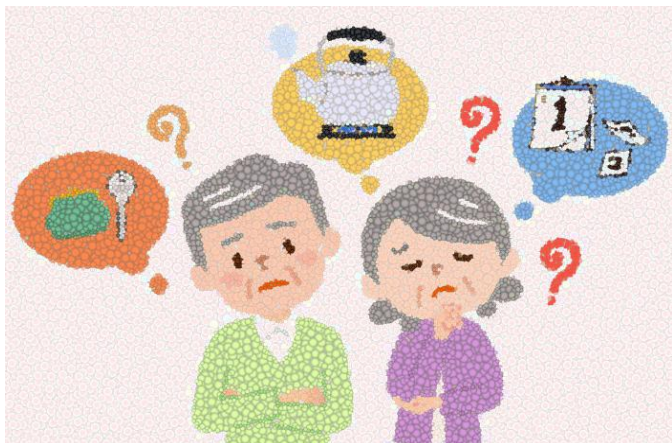
これまで認知症治療には良い方法がなく、積極的に認知症を早期発見すると、患者さんの生きる意欲を削いでしまい「**早期発見、早期絶望**」と言われたこともありました。

ところが、最近「抗アミロイド抗体薬」というお薬が開発されました。これは、脳に溜まるアミロイドという物質を脳の外に排出して、アルツハイマー病の進行を遅くする画期的なお薬です。最近の研究では、認知症が軽症であればその効果は大きく、まだ症例は少ないのですが患者さんによっては認知症が改善することもあることも報告されました。すなわち、認知症は「**早期発見、早期治療**」が大事であることがわかったのです。

渚野辺総合病院では「抗アミロイド抗体薬」を、総合相模更生病院脳神経外科の杉谷先生のご支援を受けて外来で投与を開始し、患者さんも増えてまいりました。このお薬は2種類あり、外来で1ヶ月に1回、或いは2週に1回、1時間程度の点滴を受けていただければ結構です。1年程度経過して、脳のアミロイドがなくなる、或いは他の検査で治療が十分であれば終了となる患者さんもおられます。重篤な副作用も少なく安全なお薬と考えられています。

現在、相模原近郊の認知症患者さんの発見～治療～フォローアップを地域ぐるみで取り組んでおります。「**物忘れが多い**」とご自身が気になったり、「**なんか変**」とご家族が気づいたら、是非当院脳神経外科を受診していただければ幸いです。

脳神経外科 鈴木 倫保



認知症疑いの患者さんをご紹介
いただく際はご家族のご同伴を
お願いします。